

## 10月12日(土) A会場 一橋講堂

シンポジウム2 (S2)

9:50~12:20

## 現在の精神科診断学・診断分類を歴史的観点からみる一個々の精神障害について—

司会：針間 博彦(東京都立松沢病院 精神科)

古茶 大樹(聖マリアンナ医科大学 神経精神科学教室)

## S2-1 米国精神医学における「統合失調症」概念 (Bleuler, E) の盛衰

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院分院 精神科

玉田 有

## S2-2 米国における躁うつ病の「埋没」と双極性障害の「発掘」—Kraepelin の (自然な) 疾患単位論から Robins/Guze の5基準へ

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 精神科

佐々木雅明、大前 晋

## S2-3 解離症は症状レベルで診断可能か～解離概念の歴史を振り返って

嵯峨さくら病院

野間 俊一

## S2-4 発達障害の歴史—障害の特定から支援のための診断へ

自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 子どもの心の診療科

阿部 隆明

特別試写会

12:20~13:26

## 夜明け前—呉秀三と無名の精神障害者の100年—

特別講演1 (SL1)

13:30~14:30

## 精神疾患を分類する—Kahlbaum から Wernicke、Kraepelin へ

司会：濱田 秀伯(JDC精神療法センター 六番町メンタルクリニック)

東京大学名誉教授

松下 正明

※プログラム・抄録集の掲載内容から日時を変更しております。

一般演題 (2A1)

14:40~15:55

## 2A1

座長：岩井 圭司(兵庫教育大学大学院 学校教育研究科)

## 2A1-1 H. S. Sullivan にとって精神病理学とは何であったか

川崎市立多摩病院 神経精神科

阿部 大樹

## 2A1-2 「操作性 (操縦)」はどのような現象なのか?

京都大学大学院 人間・環境学研究科 共生人間学専攻

三笠 雅也

- 2A1-3 美的スーパーヴィニエンスとしての心身問題—精神病理・生物学関係をめぐって—**  
獨協医科大学埼玉医療センター こころの診療科  
井原 裕

一般演題 (2A2)

15:55~17:10

## 2A2

座長：船山 道隆(足利赤十字病院 神経精神科)

- 2A2-1 ECTで寛解後、無為閉居で長期安定している統合失調症患者の陰性症状に関する一考察**  
東北福祉大学せんだんホスピタル  
高野 毅久
- 2A2-2 発達性計算障害症例における数概念について**  
山形県立こころの医療センター<sup>1)</sup>、昭和大学発達障害医療研究所<sup>2)</sup>  
丹治 和世<sup>1,2)</sup>
- 2A2-3 トウレット症における眼球自傷の一例**  
自治医科大学 精神医学講座  
熊倉 隼、安田 学、小林 聡幸

閉会の挨拶

17:10~17:20

## 10月12日(土) B会場 中会議室 3・4

一般演題 (2B1)

9:50~11:05

## 2B1

座長：井原 裕(獨協医科大学埼玉医療センター こころの診療科)

- 2B1-1 現代における「生の欲望(森田正馬)」に関する研究**  
—森田正馬の人生上のある決断を考察材料として—  
東京慈恵会医科大学附属柏病院 精神神経科  
川上 正憲
- 2B1-2 病的事象気分は、捕食への恐怖感情を誘起するか**  
三次病院  
佐々木康史
- 2B1-3 後悔、追憶、タイムマシン—過去への願望と時間感覚について**  
さとうメンタルクリニック  
佐藤 寛

一般演題 (2B2)

11:05~12:20

## 2B2

座長：生田 孝(総合病院聖隷浜松病院)

- 2B2-1 出来事としての精神病—エンドン・出来事・中動態**  
京都大学医学部5回生  
清水 健信

**2B2-2 木村敏研究 (5)**

京都大学医学部5回生  
清水 健信

**2B2-3 弁証法の蹉跎としての精神疾患**

大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室  
小笠原將之

ランチョンセミナー 2 (LS2)

12:30~13:20

**認知症と高齢者てんかん—てんかんを意識した鑑別診断—**

司会：稲本 淳子(昭和大学横浜市北部病院 メンタルケアセンター)

神奈川歯科大学 認知症・高齢者総合内科/藤田医科大学 救急総合内科  
眞鍋 雄太

共催：エーザイ株式会社

一般演題 (2B3)

14:40~15:55

**2B3**

座長：古城 慶子(国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 作業療法学科)

**2B3-1 意味合法則性についての検討**

聖マリアンナ医科大学 神経精神科学講座<sup>1)</sup>、  
慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室<sup>2)</sup>、東京都立松沢病院 精神科<sup>3)</sup>  
工藤 弘毅<sup>1,2)</sup>、古茶 大樹<sup>1)</sup>、針間 博彦<sup>3)</sup>、前田 貴記<sup>2)</sup>

**2B3-2 児童期神経症における精神病理の越境可能性について**

独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 精神科  
菊池 孝

**2B3-3 奇異な心気・体感症状は何故奇異と判断されるのか**

東京農工大学 保健管理センター  
熊崎 努

一般演題 (2B4)

15:55~17:10

**2B4**

座長：鹿島 晴雄(国際医療福祉大学大学院 臨床心理学専攻)

**2B4-1 安永理論の公理についての補完的論考 3、Φ 世界の論理**

東京大学 精神医学教室  
高野 良英

**2B4-2 精神病理学における「精神」とは何か**

関西医科大学医学部 3年生  
武田 宣真

**2B4-3 欲望の対象としての身体性：女性であることと、その身体を持つこと**

福島県立医科大学会津医療センター 精神医学講座  
西郷 佳世

10月12日(土) C会場 中会議室 1・2

一般演題 (2C1)

9:50~11:05

2C1

座長：加藤 敏(小山富士見台病院)

2C1-1 自伝から自閉スペクトラム障害(ASD)の「感覚体験」を考える一問題の提起—  
東北文化学園大学 保健福祉学科  
二木 文明

2C1-2 残遺性の幻聴について  
もみじヶ丘病院  
岡 一太郎

2C1-3 Jaspers, K の精神病観：Element から Dämon へ  
筑波大学医学医療系 茨城県地域臨床教育センター 精神科<sup>1)</sup>、  
茨城県立中央病院 精神科<sup>2)</sup>  
佐藤 晋爾<sup>1,2)</sup>

一般演題 (2C2)

11:05~12:20

2C2

座長：深尾憲二郎(帝塚山学院大学人間科学部 心理学科)

2C2-1 教職員のメンタルヘルス不調における疾病否認について  
公立学校共済組合関東中央病院 メンタルヘルスセンター  
秋久 長夫

2C2-2 精神疾患に対する身体拘束は身体合併症を増加させる  
足利赤十字病院 神経精神科  
船山 道隆

2C2-3 分かりやすさと正確さ—裁判員裁判の時代の精神病理学  
独立行政法人国立病院機構 東尾張病院  
吉岡 眞吾

一般演題 (2C3)

14:40~15:55

2C3

座長：野間 俊一(医療法人淳宰晃会 嵯峨さくら病院)

2C3-1 マインドフルなダイアローグ—根源的な「非対称性」の暴露と修復  
磯ヶ谷病院  
根本 豊實

2C3-2 精神療法の観点からうつ病の精神病理を再考する  
獨協医科大学埼玉医療センター こころの診療科<sup>1)</sup>、新百合ヶ丘総合病院 精神科<sup>2)</sup>  
田中伸一郎<sup>1)</sup>、戸部有希子<sup>2)</sup>

2C3-3 精神療法の観点から統合失調症の精神病理を再考する  
新百合ヶ丘総合病院精神科<sup>1)</sup>、獨協医科大学埼玉医療センターこころの診療科<sup>2)</sup>  
戸部有希子<sup>1)</sup>、田中伸一郎<sup>2)</sup>

一般演題 (2C4)

15:55~17:10

**2C4**

座長：阿部 隆明(自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 子どもの心の診療科)

**2C4-1 双極性障害の寛解期に先鋭化する病理**

もみじヶ丘病院

芝 伸太郎

**2C4-2 症例からみた意志の症候学②**

独立行政法人 国立病院機構東京医療センター

古野 毅彦、石原 亮太、岸 航平、伊奈川愛菓

**2C4-3 「焦り」と「動き」**

猿島厚生病院

青木 五省